（別紙１－１）

|  |
| --- |
| 団体名：上大谷友が丘自治会公園美化グループ |

**事 業 計 画 書**（※全項目を記入すること）

|  |  |
| --- | --- |
| 事業名 | 上大谷第一児童公園美化（低木植樹） |
| 実施地域 | 京　都　市（　　　　　　　　　　区）京都市以外（　　　　　　　城陽市・　久世上大谷　　　　　　　　　　） |
| プログラム（該当する項目に✔印） | □ 地域活動支援プログラム　　　　（　□ プラットフォーム事業　）☑ スタートアップ支援プログラム　（　□ プラットフォーム形成　） |
| 事業種類（該当する番号に○印。複数選択可） | **①** 環境保全　　　　　　２ 子育て支援　　　　　３ 共助型福祉　　　　　　 **④** 防災・防犯**⑤** 地域美化　　　　　　６ 地域産業振興　　　　７ 地域商業の活性化　　　 ８ 農村・都市交流９ 地域スポーツ振興　　**⑩** 地域文化振興　　　　11 地域行催事の再興12 その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
|  | 重点分野 | （　５　）番　　もっとも重点においている分野を１つ選んでください。 |
| １．申請事業を通じて、解決したいと考えている「地域の課題」について教えてください。 |
|  | 事業実施地域にはどのような課題がありますか？「高齢者の見守りの担い手が不足」「世代間交流の希薄化による地域の支え合いの衰退」など具体的に記入してください。】 |
| 当公園の斜面の土が流れ落ちて、やや不安定で見た目も悪い状態である。その状態から、樹木を植えることにより，根を張って土の落ちるのを防ぐ。むき出しの斜面から、子供たちの滑落を防ぐ |
| ２．１で記入した地域課題の解決に向けて、今年度、交付金を活用して実施する事業について、具体的に記入してください。 |
|  | 事業の目的 | すでに公園平面部は、1600苗の芝桜の植え付けが終わり、美しい状態に成ったので、周囲斜面を安全かつ、きれいな状態に変える。 |
| 事業内容 | 斜面に,約500株のつつじを植える。 |
| 今年度の目標 | （「◯◯人の参加を目指す」など、数値等を交え、具体的に記入してください。） |
| ボラティア参加者を自治会より募り、住民の意識向上、交流を図る。 |
| 対象者 | 自治会住民 |
| スケジュール | 時　期 | 実施内容（名称、場所、参加予定人数等） |
| **7/末～8/上旬****9/中旬****9/下旬～10/上旬****10/上旬～10/中旬** | **培養土の敷きつめ（上大谷第一児童公園　　約20名）****一回目のつつじ、植え込み作業（上大谷第一児童公園　　　約20名）****二回目のつつじ、植え込み作業（上大谷第一児童公園　　　約20名）****三回目のつつじ、植え込み作業（上大谷第一児童公園　　　約20名）** |
| ３．２で記入した事業について、交付金の事業要件に関する以下の質問に回答してください。 |
|  | ①【今年度の事業実施により、地域に生まれるメリットは何ですか？】（例：高齢者が安心して暮らせる など） |
| 土の流れるのを防げる。近隣住民の散歩ルートが美しくなる。上大谷古墳群めぐりの、観光者の増加が見込める。毎年の芝桜まつりへの訪問者が増える。 |
| ②【今年度の事業実施において、参画者を増やす工夫としてどのようなことを実施しますか？】（例：他の活動サークルとの連携、地域のママさんによる口コミ　SNSを活用した情報発信　など） |
| 自治会の回覧にて募集する。 |
| ③【交付金以外の財源はどのように確保しますか？】（例：民間助成金の活用、寄付の呼びかけ、参加費の徴収、クラウドファンディングの活用　など） |
| 当地域の、創園建設㈱より、腐葉土を無償にて提供頂く。（２０袋　―　２００ｋｇ） |
| ④【これまでの経験や地域の状況を踏まえて事業の効果を拡げるための取組や今年度行う新しい工夫をアピールしてください。】　（例：WEBサイトを活用し成果を公開する、過年度の反省や振り返りを実践する　など） |
| 美しく成った公園を、城陽市の広報で周知する。京都新聞社、洛南タイムスなどのメディアの活用。今年の芝桜まつりの時に、ＫＢＳ京都からの取材申し入れが有ったが、芝桜が早く開花してしまったので、来年に延期して頂いた経緯もあるので、再度連絡する。（ news ﾌｪｰｽ　生中継） |